



vol. 45

◆地域の皆様と所沢ロイヤル病院を結ぶ広報誌

はなみずき

発行 所沢ロイヤル病院 広報委員会 はなみずき編集部
〒359-1152 埼玉県所沢市北野三丁目1番地11
医療法人 啓仁会 所沢ロイヤル病院
TEL: 04(2949)3385 FAX: 04(2949)7872
ホームページアドレス <http://www.wam-town.jp/k/tokorozawa/>



平成29年1月1日発行

〈病院理念〉私たちは安全で良質な医療、心のこもった看護・介護、地域社会との連携を目指します。

大久保院長より新年のご挨拶

新年明けまして おめでとうございます



昨年は、所沢ロイヤル病院にとって何かと難題の多い年でした。しかし、地域の皆様、地域の医療機関、介護施設そして福祉関係の皆様方の温かいご支援の下、病院職員も一糸乱れず協力し合い、患者様にはいつも以上の療養環境をご提供できたと確信しております。

さて、今年も高齢者医療の分野では、厳しい状況が続くと思われまます。社会全体が停滞する中、医療の分野でも、出来るだけ無駄を省き、効率的に対応していかなければなりません。高齢者の増加は当然のことで、それぞれの施設の受け持ち機能をはっきりさせるためにも、地域の医療・介護・福祉の連携を今以上強めていく必要があります。当院でも急性期病院からの受け入れや、在宅療養中の患者様の急変時の受け入れなど、これまで以上に、スムーズな連携に力を入れています。

また在宅分野でも、新たに地域密着型のデイ・サービスステーションとして北秋津に「所沢ロイヤルの郷」を新設し、リハビリテーションなどに力を注いでまいります。ご期待ください。

《砂川看護部長より新年のご挨拶》

新年あけましておめでとうございます

昨年を振り返りますと、感動で涙したりオオリンピックなど明るい話題だけでなく、甚大な被害をもたらした熊本地震や事件・事故など胸を痛めたニュースも多く、今年こそどうか穏やかな一年でありますようにと切に願います。

昨年当院では第三者機関による病院機能評価を更新し、病院運営が適切であるとお墨付きをいただきました。さらに目指すところは患者様やご家族、そして地域の皆様に信頼され、利用してよかったとさせていただくことです。私たちが取り組むチーム医療の輪の中に、患者様・ご家族様が安心してお座りになれる場所を作るのも、重要な役割です。「寄り添う看護・介護」を実践するために、お一人お一人のご希望やご意見をしっかりと受け止め、ゴールを目指して進まれる患者様を全力でお支えしたいと思います。

♥笑顔と思いやりを添えて♥(看護部目標より)

2017年が皆様にとって、充実した穏やかな一年でありますように心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



病院機能評価(機能種別版評価項目 3rdG:Ver.1.1) 認定取得致しました

2006年より5年ごとに継続して認定審査を受けておりました病院機能評価ですが、今年も無事認定基準を取得致しました。

病院機能評価をご存じではない方に説明させていただきますと、これまで『病院のクオリティ』というものは、自分の具合が悪くなるなどして実際に病院に行って受診しないと判らないものでした。そこで医療の質と安全性、患者さまへのサービスレベルが高度に保たれているのかどうかを第三者機関が審査し、結果信頼に足る病院であると認定された暁には【病院機能評価認定病院】を名乗り、認定証を掲げることができる、という仕組みが医療業界にあります。

この日本医療機能評価機構の審査チームによる2日間の訪問審査を受け、その後数か月間の検討を経た結果、当院は見事審査をクリア致しました。

初回認定より10年が経った現在、医療施設としての社会から求められるクオリティは審査を受ける度ごとに高いものとなっております。求められる病院、そして信頼される病院として基準や質を最高に常に保つことができるよう、私どもは今後もたゆまぬ努力を続けて参りたいと思います。

(文/総務課・高橋)



日本医療機能評価機構から発行された「認定証」

今年もロイヤル神社を建立します！

所沢ロイヤル病院のリハビリ室には、毎年年末から年始にかけてロイヤル神社ができます。再利用しているものもありますが、その年毎に手作りをしているのので、毎年少しずつデザインの違うものが完成しています。神社の背景や、鳥居などは主にダンボールで作成しており、色付けを含む装飾には絵の具やカラスプレーを使用しています。患者様が鳥居をくぐってお参りできるよう、鳥居を含め全体のパーツを大きく作っているため、まるで本物の神社にお参りに来ているような感覚になれることと思います。賽銭箱はしっかりとした木製の造りで（これはさすがに手作りではないのですが…）、大玉の鈴も用意されています。

また、患者様により楽しんで頂くために、本格的な神社に加えて絵馬やおみくじ、はがきも手作りしたものを置いています。絵馬にはご自身・ご家族のことに関する新年の願い事を、はがきにはご家族・ご友人へ向けて新年のあいさつを書かれています。ちなみに、絵馬やはがきは、その年の干支を使用したデザインになっています。

病院で新年を過ごす患者様にも、新年ならではのイベントに楽しみつつ参加して頂けると良いかとスタッフ一同心から思っております。今年もリハビリテーション科の新人を中心に、神社のデザイン・作成が始まっていますので今年の神社も皆様お楽しみに！

(文/リハビリテーション科・田中)



ダンボールにて鳥居の作製中!



平成26年度のロイヤル神社です

クリスマス会



今年も所沢ロイヤル病院では、サンタクロースやトナカイなどの衣装を身にまとったスタッフが各病棟を回りクリスマスのお祝いをしました。各病棟でスタッフが患者様とともに歌を歌い、皆様には楽しいひとときを過ごしていただけたのではないかと思います。また、クリスマス会のお楽しみは普段と一味違ったおやつが食べられることも、醍醐味のひとつですね！

来年もきっと良い年になりますように♪



(文/総務課・高橋)

みるしる! 31やるん♪

雪への備え

あけましておめでとうございます。寒い日が続きますが、雪はまだこれから、1~2月に本番を迎えます。雪と言えばちょうど3年前、大雪で交通網が麻痺して、一時的に帰宅難民になった事が思い出されます。

長期予報では、この冬は1~2回程度は積雪があると予想されています。備えあれば憂いなし! 雪の時に使える備えと豆知識を用意しましたので、ぜひ参考にしてください。

事故防止対策 ……

- ◆チェーンや冬用タイヤを装着する。いざというときに装着できるよう練習しておく事。
夏用タイヤでの運転や二輪車の運転は厳禁。
- ◆車間距離を十分に取り、ハンドルを雪や轍に取られないようしっかり握って、徐行運転を心掛ける。急発進・急ブレーキはスリップの原因になるので厳禁。
- ◆冬用タイヤを装着していても、早朝、日陰、橋などは凍結してスリップしやすい。運転する時間やルートをよく検討する事。
- ◆**なるべく車を使わない事が一番の事故防止対策!**
運転を誤ると、自分の命はもちろん、他人の命まで奪ってしまう可能性もあるということを肝に銘じる。



軍手、ゴム手袋、懐中電灯、タオルなどを車に常備しておくと便利です。

転倒予防対策 ……

- ◆外出しない事が一番。やむを得ず外出する場合は、時間に余裕を持って行動する。
- ◆靴底に滑り止め機能が付いた防水の靴をはく。底がツルツルした靴や、踵のある靴はNG。歩き方は、重心を前にかけ足の裏全体で着地して、小さい歩幅でゆっくりと進む。(ペンギン歩き)。横断歩道の白線、タイル、マンホール、工事の鉄板などの上は滑りやすいので注意。
- ◆バッグは、転んだ際に両手が使えてクッションにもなるリュックサックがおすすめ。手袋をすると尚良い。歩きスマホは厳禁!
- ◆筋力や柔軟性が低下すると転倒しやすくなるので、日頃から体を動かすよう心掛ける。



その他 ……

- ◆雪の予報が出てから必要なものを買に行くと、品切れになっている可能性がある。スコップ・融雪剤・長靴など、使いそうな物は早めに準備しておく。(文/看護師・小野)

お知らせ

1月上旬頃

新年会

平成29年の晴れ晴れとした幕開けは所沢ロイヤル病院で! 今年も獅子舞が皆さまの厄除安全、健康長寿、家内安全を祈願して病棟内を練り歩きます♪ 時期は1月上旬。詳細は決定し次第、院内ポスターまたはホームページでお知らせ致します。

※上記内容は諸事情に因り予告無く変更となる場合があります。判り次第、院内ポスター掲示及び当院ホームページ上でお知らせ致しますのでご理解ご了承ください。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

今年の干支は、「酉」です。鳥は人に時を報せる動物です。「とり」は「とりこむ」と言われ、商売などでは縁起の良いとされています。また、人にはそれぞれ一生一代の守り本尊があり、十二支に基づき八体のご本尊が配され、それが信仰の対象とされてきました。酉年生まれの守り本尊は“不動明王”です。2017年の初詣は、「酉」にゆかりのあるお寺や神社に行かれてみてはいかがでしょうか? (文/看護師・鈴木)

